



糖尿病の治療は、**食事療法**と**運動療法**が基本です

しかし血糖コントロールが難しい場合、お薬による治療を行います



患者さん1人1人の病態やライフスタイルに合わせて薬を選択することが可能です。

良好な血糖コントロールと

QOL（生活の質）の二刀流を

一緒に考えていきましょう！



薬がのどに
ひっかって

口の中で溶ける
OD錠に
しましょう



糖尿病治療 薬物療法 経口病薬



糖尿病患者さんへのワンポイントアドバイス

病態や合併症を配慮して糖尿病薬を決めていきます

	DPP-4 阻害薬	ビグアナイド薬	SGLT2 阻害薬	SU薬	α -グルコシ ダーゼ阻害薬	チアソリジン薬	グリニド薬	GLP-1 受容体作動薬	イメグリミン
販売名	※ 1	メトホルミン メトグルコ	※ 2	アマリール グリメピリド グリミクロン	グルコバイ バイスン ボグリボース	アクトス	ファスティック グルファスト シュアポスト	リベルサス	ツイミーグ
血糖降下作用	中	高	中	高	食後高血糖 改善	中	食後高血糖 改善	高	中
低血糖リスク	低	低	低	高	低	低	中	低	低
体重への影響	不変	不変～減	減	増	不変	増	増	減	不変
コスト	中	低	中～高	低	中	低	中	高	中

※ 1 ジャヌビア、グラクティブ、エクア、ネシーナ、トラゼンタ、テネリア、スイニー、オングリザ、ザファテック、マリゼブ

※ 2 スーグラ、フォシーガ、ルセフィ、デベルザ、カナグル、ジャディアンス





インスリンの絶対的・相対的適応

いいえ ↓

はい ↘

インスリン治療

病態に応じた薬剤選択



非 肥満

DPP-4阻害薬、ビッグアナイド薬
α-グルコシダーゼ阻害薬、グリニド薬
SU薬、SGLT2阻害薬、
GLP-1受容体作動薬、イメグリミン

肥満



DPP-4阻害薬、ビッグアナイド薬
チアソリジン薬、
α-グルコシダーゼ阻害薬、
SGLT2阻害薬、
GLP-1受容体作動薬、イメグリミン



考慮する併存疾患



慢性腎臓病

SGLT2阻害薬、GLP-1受容体作動薬

心不全

SGLT2阻害薬

心血管疾患

SGLT2阻害薬、GLP-1受容体作動薬

治療目標は年齢や薬の内容で決まります！いつでもご相談下さい！